

～ 70th Anniversary Project ～

本年は、日本に初めてライオンズクラブが誕生（東京 LC）してから 70 年の年です。この記念の年を節目として、日本のライオンズクラブを次の 75 年～100 年と持続可能に発展させるべく日本ライオンズ統一事業:「SDGs」×「ライオンズクラブ」を「キックオフ」いたします。



SDGs には 17 のゴール目標があり、Human『人間』 Society『社会』 Economy『経済』 Environment『環境』の 4 分野に集約できます。人間・社会分野は「共生」、経済・環境は「循環」に大きく分類されます。

今回のメインターゲットは、「環境・循環」です。

1. 環境保全

◎ 気象変動問題の取り組み

エネルギーをクリーンに：石化燃料を削減し、再生エネルギーへ
カーボンニュートラルへ：CO₂ を±0 へ、CO₂ 排出量削減と森の再生

◎ 海の豊かさを守ろう

水温上昇・汚染・酸性化：ゴミを捨てない・拾う・出さない・流さない

◎ 陸の豊かさを守ろう

みんなで森を育てよう：植樹をする、乱開発をしない、生き物と共生

2. 循環型経済 - つくる責任、使う責任 解決するカギ「4R」とは、

Reduce 「リデュース」 物を減らす。

デジタル化、レンタル・シェア、リノベーション、食品ロス

Reuse 「リユース」 資源・物を再利用する。

太陽光・風力・水力、アウトレットショップ、フリーマーケット、部品等の再利用

Recycle 「リサイクル」 再資源化して再利用する。

再生紙、再生エネルギー、再生製品、資源ゴミ・使用済み商品回収

Refuse 「リフューズ」 断る。

石化製品など使わない、もらわない、断る勇気を持つ



この4Rに取り組むことで廃棄物を限りなく減らし、ゴミの焼却や埋立、海洋汚染など環境汚染も極力減らします。さらに、限りある地球資源を有効に繰り返し使うことで省資源・省エネルギー・環境保全を促します。

3. ライオンズクラブの活動とSDGs連動の例：

- ① 省エネ（電気・ガス・水道）の推奨（CO₂削減の呼びかけ）
- ② 資源ゴミの排出削減（ポイ捨て禁止・家庭ごみ）
- ③ プラスチックゴミの収集（海洋ゴミ清掃・道路清掃・河川清掃）
- ④ セミナー（講習）の企画・開催・コラボレーション
- ⑤ バザー・収益事業の開催
- ⑥ 献血・献腎・献眼・青少年健全育成事業
- ⑦ 食料支援（子供食堂・フードドライブ・フードバンク・フードロス）
- ⑧ 植樹・緑化運動
- ⑨ 青少年健全育成事業
- ⑩ LCIF：ライオンズクラブ国際財団（Lions Clubs International Foundation）の略、210の国と地域の140万人以上のライオンズ会員からの寄付が、LCIFの収入の大部分を構成しており、LCIFに託された資金が地域社会に活かされ、多くの人生を変える事業をサポートするために使用されています。

LCIFは次の重点分野で援助交付金を支給しています。

- ・視力を守る
- ・青少年育成
- ・災害救援活動の実行
- ・人道奉仕活動

具体的な取組み — SDGsの学習と推進

環境 海を守ろう ポイ捨て禁止、海洋プラゴミの回収、海の学習

陸を守ろう 植樹活動・森の保全、森の学習

循環 物を減らす

マイバック・マイカップ、耐久消費財・使い回し再生製品、省エネ商品、食品ロス等による省資源 IT化によるペーパーレス、リモート会議等による省資源、循環型社会の学習

共生 「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包容力のある社会の実現

これからもグローバル・パートナーシップで、地域に根ざした事業を企画推進します！

以上